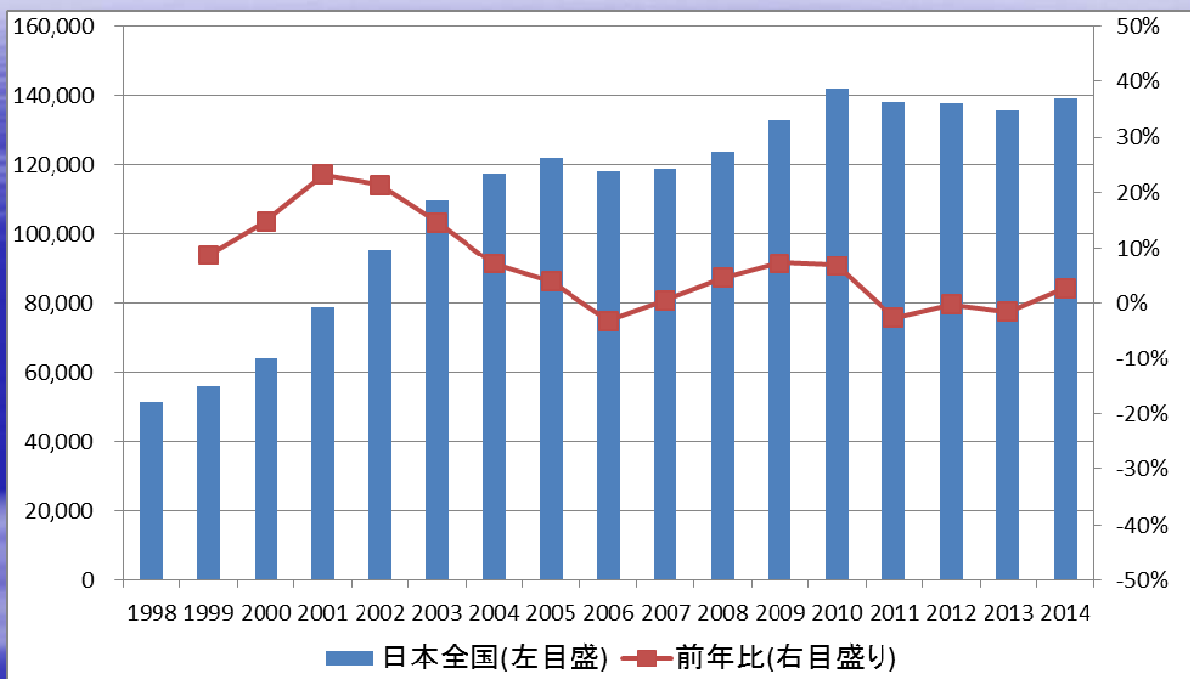


## 2015 ERINA Policy Proposal Seminar

# 地方企業による外国人留学生の活用のために

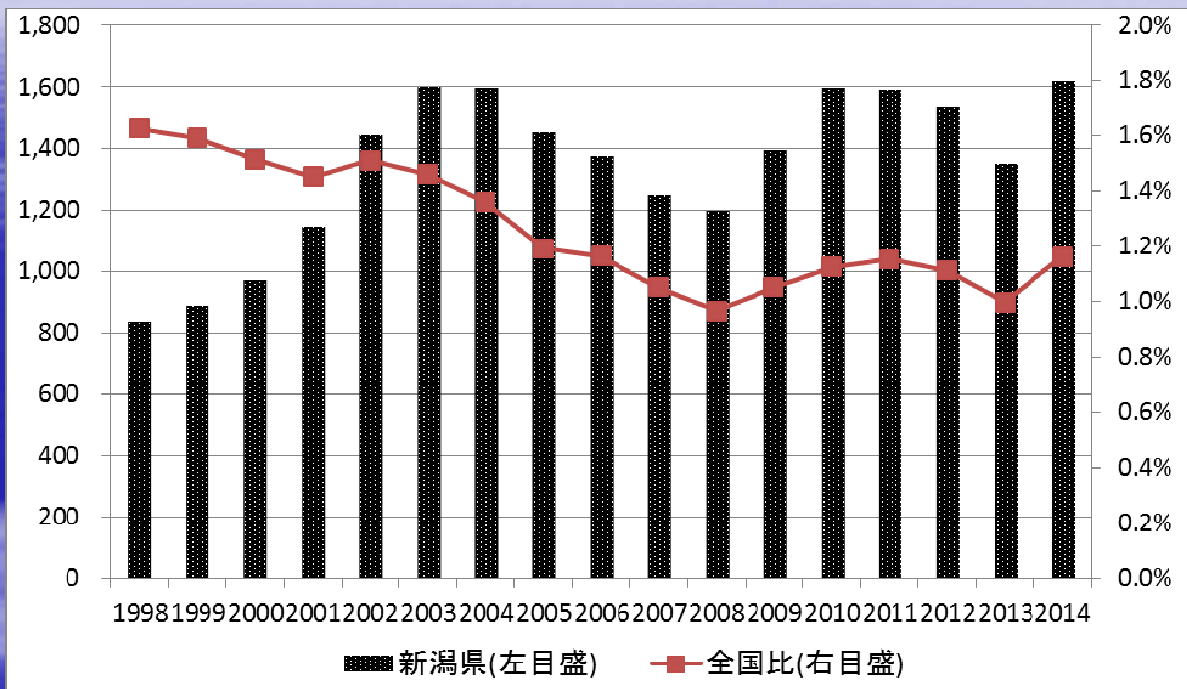
公益財団法人環日本海経済研究所  
調査研究部 穆 堯芊  
mu.yaoqian.61@erina.or.jp

## 日本における留学生の受入状況 (人)



出所：日本学生支援機構の統計データより作成

## 新潟県の受入留学生数と全国比



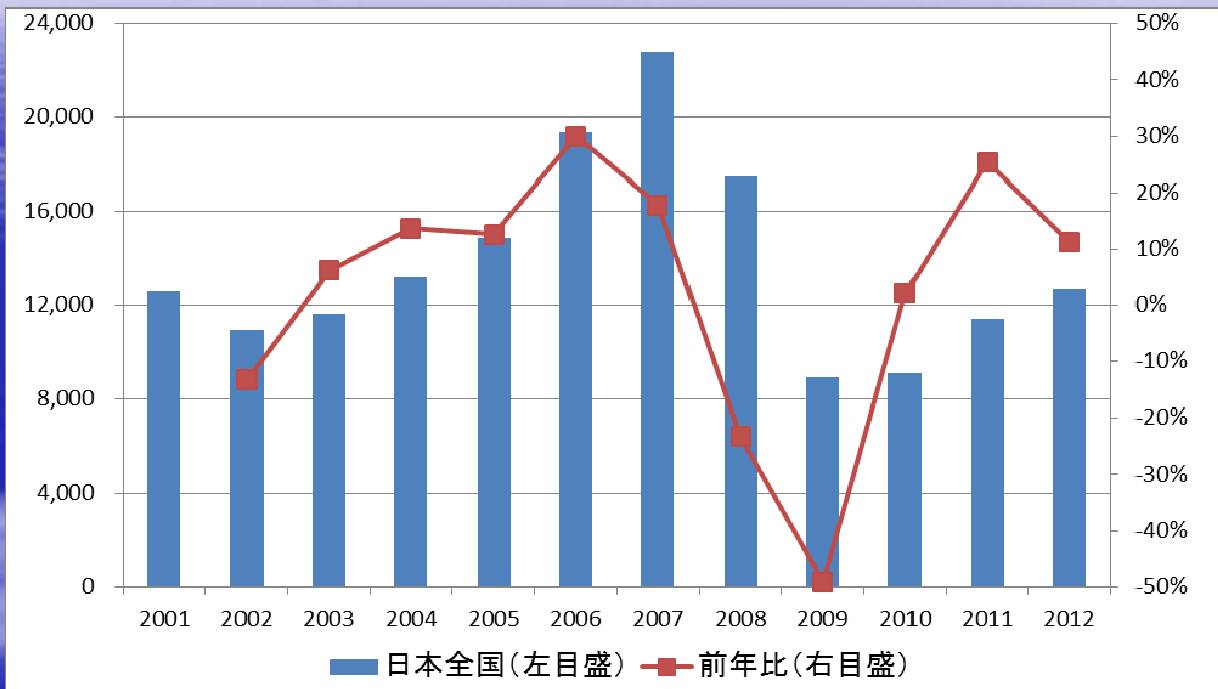
出所：日本学生支援機構の統計データより作成

## 国籍別・大学別の県内在籍状況 2014年5月1日現在

留学生数	県内合計	新潟大学	長岡技術科学大学	上越教育大学	国際大学	新潟産業大学
中国	579	299	66	16	9	64
ベトナム	127	6	81	0	9	0
マレーシア	71	22	41	0	0	0
インドネシア	67	3	2	0	59	1
タイ	53	18	22	0	12	0
ミャンマー	47	2	6	0	39	0
スリランカ	34	2	13	0	19	0
モンゴル	30	5	2	0	12	2
台湾	29	23	0	2	1	1
韓国	27	19	0	0	0	3
インド	19	3	2	0	11	0
バングラデシュ	19	6	3	0	9	0
メキシコ	19	0	17	1	1	0
アフガニスタン	18	1	3	0	14	0
フィリピン	17	0	0	1	16	0
ウズベキスタン	15	0	0	0	15	0
大学計	1315	450	281	26	288	72

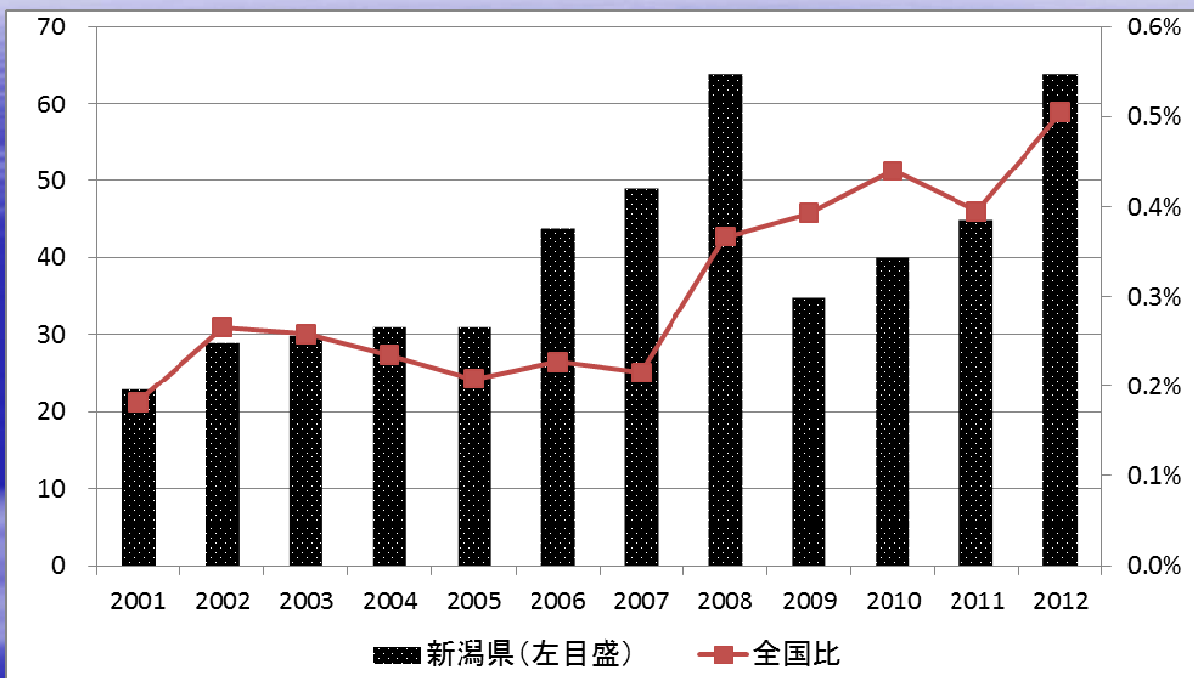
出所：第125回 新潟県統計年鑑 2014（第14章 貿易・国際交流）より

## 日本における留学生の就職状況



注：「技術」、「人文知識・国際業務」の在留資格を対象としている  
出所：法務省入国管理局の統計データより作成

## 新潟県における留学生の就職状況と全国比



注：「技術」、「人文知識・国際業務」の在留資格を対象としている  
出所：法務省入国管理局の統計データより作成

## 地方における留学生就職支援の現状

- 北海道**: 札幌商工会議所主催「札商アジア・ブリッジ・プログラム」(ビジネス日本語教育、就職活動セミナー、インターンシップ、合同企業説明会)
- 岩手県**: 「岩手県外国人留学生就職支援協議会」(留学生を対象に実態調査、留学生向けの就職支援講座)
- 宮城県**: 東北大学大学院経済学研究科国際交流支援室主催「外国人留学生のためのジョブフェア」(就職支援ガイドブック、就職支援講座、企業合同説明会)
- 広島県**: 広島県留生活躍支援センター(日本語研修、インターンシップ、就職支援セミナー、合同企業説明会)
- 山口県**: 山口大学留学生センター主催「留学生就職支援フェスティン・山口」(企業プレゼンテーション、就職講演会、個別相談)
- 九州**: 「九州グローバル産業人材協議会」(企業交流会、インターンシップ、採用企業の拡大、情報提供)
- 新潟県**: ERINA主催「国際人材フェア・にいがた」、県国際交流協会主催の「留学生就職支援セミナー」

7

## 県内の留学生就職支援の概況

項目	留学生就職支援セミナー	国際人材フェア・にいがた
主催	新潟県国際交流協会など	ERINA
共催/後援	新潟県、新潟経済同友会、ERINA 等	新潟県、新潟労働局、ジェトロ新潟等
開催目的	日本での就職のアピールポイントや留意点の紹介、意見交換	就職合同説明会として県内企業と留学生の就職マッチングを行う
開始年度	2007年	2005年
開催時期	毎年10月頃	毎年5月または6月
開催場所	新潟市内	新潟市内
内容	就職の専門家による講演、留学生・企業・大学・支援団体の意見交換	就職ガイダンス(1時間)、企業マッチング(3時間)
所用時間	4時間前後	4時間前後
参加人数	留学生68名、企業・住民27名、その他23名、合計118名(2014年度)	留学生85名、企業・住民60名(20社)、その他15名、合計160名(2014年度)
内定実績	—	34名(延べ)

出所：筆者作成

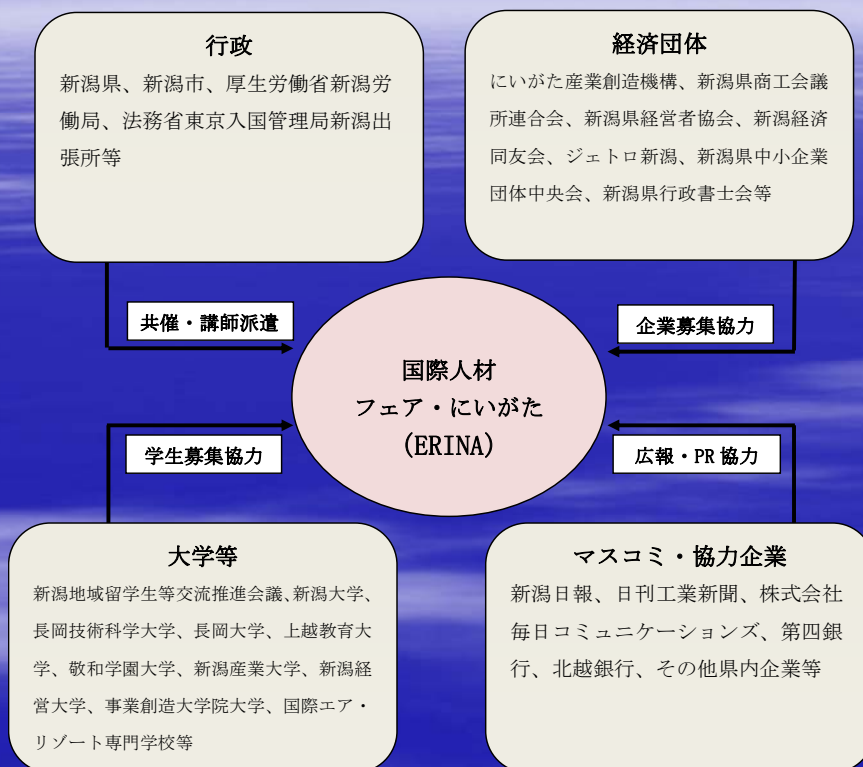
8

## 国際人材フェア・にいがたの開催状況

年度	開催日	会場	参加企業	参加留学生	採用者
2005年	10月28日(金)	長岡商工会議所	9社	60名	7名
2006年	10月27日(金)	新潟市民プラザ	9社	53名	2名
2007年	9月21日(金)	新潟市民プラザ	14社	47名	3名
2008年	5月21日(水)	新潟市民プラザ	18社	69名	6名
2009年	5月22日(金)	新潟市民プラザ	8社	47名	1名
2010年	5月21日(金)	新潟市民プラザ	22社	59名	1名
2011年	6月23日(木)	新潟市民プラザ	19社	85名	4名
2012年	6月29日(金)	新潟市民プラザ	18社	86名	6名
2013年	5月30日(木)	新潟市民プラザ	16社	94名	4名
	6月8日(土)	アオーレ長岡	9社	22名	
2014年	6月18日(水)	新潟市民プラザ	20社	85名	3名
計(延べ)	-	-	162社	707名	34名

出所：筆者作成

## 「国際人材フェア・にいがた」の協力体制



出所：筆者作成



## 留学生はどのような仕事をしているか

- 1、現地拠点あり：
  - ①将来の現地拠点の幹部候補、②現地拠点との連絡・調整、③現地市場開拓・商談（駐在、出張、同行）
- 2、現地拠点なし：
  - ①現地企業への輸出担当、②現地企業からの調達担当、③現地ミッション受入（旅行業等）、④人材派遣業務
- 3、研修生受入あり：研修生の管理・教育・通訳
- 4、技術職：①日本人と同様に技術開発担当、②技術関連営業
- 5、研究・教育関係：①研究、②現地言語を生かした教育活動...

11

## 学生アンケート

(実施日：2012年6月29日、参加留学生：86人、回答者数：67、回答率：77.9%)

回答	回答数	割合
昨年10月～12月頃	10	16%
今年1月～2月頃	9	14%
今年3月～4月頃	13	20%
今年5月以降	23	36%
その他	9	14%
有効回答者数	64	

## 就職活動は何時ごろから始めましたか

## 日本人学生と同じような就職活動を行っていますか

回答	回答数	割合
全く同じ	12	20%
同じ部分が多い	39	64%
違う部分が多い	9	15%
全く違う	1	2%
有効回答者数	61	

出所：筆者作成

12

## 日本企業に就職してからの希望について教えてください

回答	回答数	割合
日本人学生と同様に、就職した会社で長期間で働きたい	31	48%
数年間勤務し、就職した会社の現地法人に派遣されたい	18	28%
数年間勤務し、より良い日本企業に転職したい	4	6%
数年間勤務し、国に帰って起業または母国の企業で働きたい	12	18%
有効回答者数	65	

## 希望する採用のパターンについて教えてください

回答	回答数	割合
正社員として採用されたい	60	91%
契約社員(嘱託社員)として採用されても良いが、将来正社員に昇格したい	6	9%
契約社員(嘱託社員)として採用されても良いが、将来正社員に昇格したくない	0	0%
研修生やインターンシップの形で採用されたい	0	0%
有効回答者数	66	

出所：筆者作成

13

## 希望する勤務地について (複数可)

回答	回答数	割合
新潟市内	30	45%
新潟県内	38	58%
東京等大都市圏	27	41%
その他	6	9%
有効回答者数	66	

## 就職したい、就職可能だと思う企業について教えてください (複数可)

回答	回答数	割合
東京等大都市圏の大企業	20	31%
東京等大都市圏の中堅企業	33	52%
新潟の大企業	33	52%
新潟の中堅企業	41	64%
零細企業	6	9%
有効回答者数	64	

出所：筆者作成

14

## 就職活動で実際に行ったものについて教えてください (複数可)

回答	回答数	割合
学内の合同企業説明会の参加	31	54%
新潟県内の合同企業説明会の参加	35	61%
東京等大都市圏の合同企業説明会の参加	11	19%
BJT(ビジネス日本語検定)の受験	4	7%
OB・OG訪問	2	4%
ハローワーク(外国人雇用サービスセンター)への登録	11	19%
メール・電話・手紙による企業エントリー	17	30%
筆記試験	10	18%
面接試験	11	19%
(国際人材フェア以外の)留学生向け就職相談会の参加	18	32%
その他	1	2%
有効回答者数	57	

出所：筆者作成

15

## 日本での就職活動に不安と感じることを教えてください (複数可)

回答	回答数	割合
就職活動の方法が分からない	19	29%
就職活動に多大な費用がかかる	31	48%
OB・OG(先輩)からのアドバイスは少ない	10	15%
日本語能力や日本社会の文化・習慣の理解に自信がない	22	34%
留学生向けの就職説明会の開催が少ない	35	54%
自分にとって有効な求人情報が不足している	30	46%
就職活動をしているうちにビザの在留期限が切れる	12	18%
就職活動・勉強・アルバイト同時進行のため、時間が取れない	19	29%
その他	0	0%
有効回答者数	65	

出所：筆者作成

16



## 就職したい会社において重視するものを教えてください (複数可)

回答と割合	最も重視する		やや重視する		あまり重視しない		重視しない		有効回答者数
		%		%		%		%	
給料・社宅・福祉関係	26	44%	30	51%	3	5%	0	0%	59
キャリア形成	32	57%	17	30%	7	13%	0	0%	56
専門・特長を生かす可能性	26	46%	27	47%	4	7%	0	0%	57
安定性	31	53%	22	38%	3	5%	2	3%	58
会社の知名度	9	17%	19	35%	22	41%	4	7%	54
社風	30	55%	23	42%	1	2%	1	2%	55
母国へ出張・派遣の有無	24	39%	27	44%	8	13%	2	3%	61

出所：筆者作成

17

## まとめと：

- ・就職活動の開始時期が遅い
- ・就職した会社で正社員として長期間働きたい
- ・新潟で仕事をしたい
- ・主に新潟県内の就職説明会に参加している
- ・就職活動は**多大な費用**がかかることに違和感を感じる

18

## 企業アンケート (実施日：2012年6月29日、参加企業：18社、回答社数：15社、回答率：83.3%)

回答	回答数	割合
中国	13	87%
韓国	1	7%
モンゴル	1	7%
ベトナム	6	40%
タイ	1	7%
マレーシア	1	7%
その他	1	7%
有効回答社数	15	

採用したい留学生の  
国籍があれば教えてください  
(複数可)

貴社のこれまでの留  
学生採用状況を教  
えてください

回答	回答数	割合
定期的に採用している	1	7%
不定期だが採用している	8	57%
採用したことはない	5	36%
有効回答社数	14	

出所：筆者作成

19

## 留学生の採用について貴社の考え方を教えてください

回答	回答数	割合
日本人学生と同様に定期採用を行う	4	29%
業務の必要に応じて都度採用を行うが、積極的に採用する	4	29%
業務の必要に応じて都度採用を行うが、慎重に採用する	6	43%
留学生人材の必要性を感じるが、採用の段階に至っていない	0	0%
有効回答社数	14	

## 新潟県内の留学生の採用について教えてください

回答	回答数	割合
県内県外関係なく、優秀な留学生を採用する	9	75%
人物重視だが、県内でも優秀な留学生がいれば積極的に採用する	3	25%
基本的に県内の大学・専修学校で学んだ留学生を採用する	0	0%
大都市圏等県外の大学・専門学校で学んだ留学生を採用する	0	0%
有効回答社数	12	

出所：筆者作成

20

## 留学生の求人方法を教えてください (複数可)

回答	回答数	割合
国際人材フェア・にいがた	6	55%
東京等大都市圏の留学生向け就職相談会	1	9%
留学生に限定しない一般の就職相談会	2	18%
大学を通じた求人	5	45%
就職情報サイトへの登録	4	36%
ハローワーク (外国人雇用サービスセンター)	1	9%
自社ホームページ等の求人	3	27%
知人、会社関係者の紹介	3	27%
その他	1	9%
有効回答社数	11	

出所：筆者作成

21

## 留学生の資質や能力で重視するものを教えてください (複数可)

回答と割合	最も重視する		やや重視する		あまり重視しない		重視しない		効回答社
		%		%		%		%	
日本語等の語学力	7	50%	6	43%	1	7%	0	0%	14
専門知識・技術力	1	7%	3	21%	10	71%	0	0%	14
本国での実務経験	0	0%	3	21%	6	43%	5	36%	14
日本の文化・習慣への理解	2	14%	8	57%	4	29%	0	0%	14
仕事に対する熱意	11	79%	3	21%	0	0%	0	0%	14
適応力・協調性	11	79%	3	21%	0	0%	0	0%	14
定着性	9	64%	4	29%	1	7%	0	0%	14

出所：筆者作成

22

## まとめと：

- ・中国人留学生のほか、ベトナム留学生への求人は急増している
- ・不定期だが、留学生を採用している企業が多い
- ・日本人学生と同様、県内県外関係なく優秀な留学生を採用する
- ・求人は主に「国際人材フェア・にいがた」を通じて行う
- ・最も重視するものは**仕事に対する熱意と適応力・協調性**

## 定着のための黄金法則

- 1、仕事のやりがい・キャリアプラン
- 2、日本の企業文化への理解
- 3、社内コミュニケーション
- 4、家族生活
- 5、地域愛
- 6、福祉関係



## 1、仕事のやりがい・キャリアプラン

- ・留学生の自己認識、キャリアプランに対する思い
- ・日本企業の現実
- ・定着している事例:理系出身のベトナム人で、好きな製品開発の仕事をしている。先輩を見て、自分もこの仕事を続けていけば、同じようにプロになれると感じている。
- ・やめた事例:文系出身の中国人で、貿易業務希望なのに、機械の操作をやらせてやめた。

25

## 2、日本の企業文化への理解

- ・集団意識、報・連・相、進捗報告等の企業文化
- ・留学生だから意識的に教育している企業はない
- ・日本語能力が重要
- ・定着している事例:文系出身の日本語堪能な中国人女性で、日本人以上に社内文化に馴染んでいる。
- ・やめた事例:文系出身の中国人男性で、毎日朝晩2回の社内進捗確認に苛立ち、自分が信用されていないと感じてやめた。

26

### 3、社内コミュニケーション

- ・飲コミュニケーション
- ・自分の思いをスムーズに上司に伝える環境
- ・周りから期待されている実感
- ・上司は自分の家族事情も把握している
- ・定着している事例：中小企業に就職したベトナム人で、結婚式に社長が参加し、その写真を社内に掲示している。
- ・やめた事例：中国人の女性で上司との意思疎通が不調、いきなりやめると言い出した。上司は何でやめたのかについて不明。

27

### 4、家族生活

- ・仕事と恋愛・結婚・出産等のライフイベントとの関係
- ・場合によっては、安定した家族生活は決め手
- ・子供が小学校に上がったなら定着する傾向
- ・定着している事例：文系出身の中国人男性で、妻も地域で働いており、子供は小学校で友達を作っている。定着している。
- ・やめた事例：理系出身の中国人男性で、妻は中国で大学の教職を得たので、一緒に帰国した。

28

## 5、地域愛

- ・留学している地域に対して愛着が生まれる
- ・ゆとりのある気持ち、自然、おいしい食べ物、不便のない生活、素朴で優しい人々(新潟の良さ)
- ・東京800万より、新潟300万(年収)のほうが幸せ
- ・質の高い地域・家族生活を楽しみながら、会社では国際的でやりがいのある仕事をする(理想のパターン)
- ・定着している事例:理系出身の男性、東京での就職も決まったが、新潟が好きで新潟の会社に入って仕事している。
- ・新潟が嫌いでやめた事例はない。

29

## 6、福祉関係

- ・給料、社会保険、ボーナス、残業代、出張手当、休暇等
- ・詳細は入社後に知るケースは多い
- ・会社によって大きな違いがあり(社宅、現地駐在員給料水準等)
- ・ロコミ、先輩訪問が重要
- ・定着している事例:社宅があり、福祉関係も良いことから、入社した外国人でやめた人はいない。
- ・やめたい事例:文系出身の女性で、給料の低さに不満を持っている。機会があればいい会社に行きたいと考えている。

30



## 仕事に関するカルチャーショック（日中）

1、就職と就社

2、報・連・相

3、根回し

4、進捗報告

5、残業

6、スケジュール管理

7、先輩と後輩

8、資料・記録

9、個人と集団

10、飲ミニーケーション

11、...

12、...

**カルチャーショック  
を超えて**

31

**ご静聴ありがとうございました**

32